

# モデル調査実施団体の概要 (1)

- 協議会等名称 福島県水循環施策関係者会議
- 対象地域 福島県全域を以下の三地方に分割して実施
- ・会津地方:阿賀野川水系
  - ・中通り地方:阿武隈川水系、久慈川水系
  - ・浜通り地方:2級河川の水系
- 計画名称(現在) うつくしま「水との共生」プラン



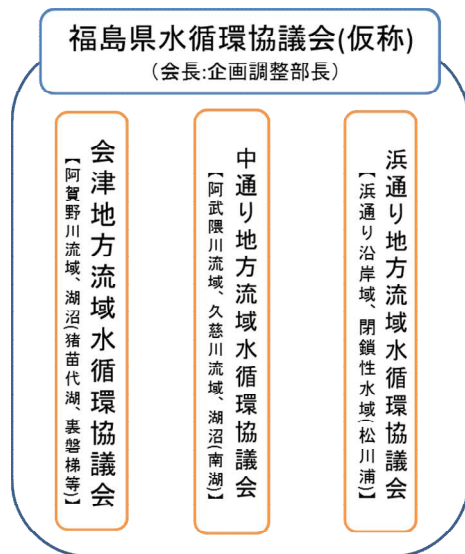
流域マネジメント対象地域 (福島県全体)



水害防備林

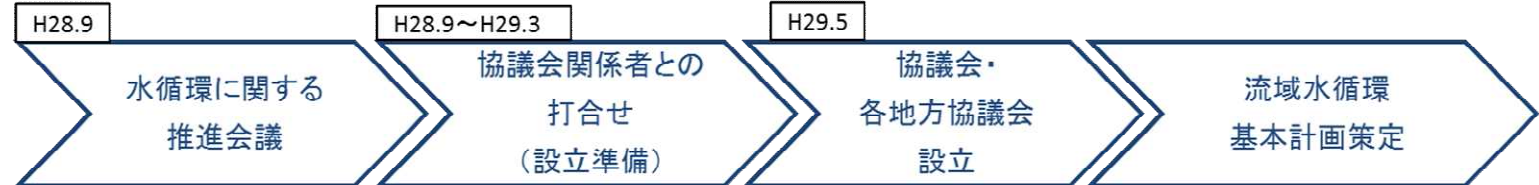


県民参画の森作り



将来の県内の協議会構成(案)

★スケジュール



流域水循環計画策定に向けた今後のスケジュール(案)

現在の状況

- ・県および各団体がそれぞれフィールドでの活動を通し、普及啓発、広報、情報発信を積極的に実施。
- ・うつくしま「水との共生」プランにおいて、県内の取組を一元的に管理する一方、それぞれ地域の特性が異なるため、より地域に合わせた計画と対応が必要となっている。

今後の取り組み

- ・県内を大きく3つの地方(会津地方、中通り地方、浜通り地方)に分け、各地域ごとに流域水循環協議会を設立
- ・それぞれの地域の特性を活かした、より具体的な計画を策定し、健全な水循環に向けての施策を進める。